

自由民主党 吉川市議員団団報

Vol.34

発行：自由民主党吉川市議員団

発行責任者：松崎 誠

連絡先：<http://www.jimin-mirai.jp/>
<http://ameblo.jp/jimin-mirai/>



明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より自民党吉川市議員団に、皆様方の温かいご指導と、いつも変わらぬご支援を頂きまして心から感謝申し上げます。

昨年では平成から令和へと御代替りがあり元号が新たになりました。令和には希望に満ちあふれた、新しい時代を切り開いていく、若い世代が活躍できる時代であってほしい、若者がそれぞれの花を咲かせることのできる日本をつくりたいという願いが込められているそうです。

そのような中、自民党会派で要望していた市内の小・中学校の児童生徒への健康保持を最優先に考え、全教室（体育館除く）に「エアコン設置」をすることが出来ました。

また、平成26年から調査検討が始まり建設整備が進んでいた「吉川中学校」が予定通り、今年の4月に開校します。

私たちは、市が抱えている様々な課題に対して、市民の皆様から頂いた貴重な意見・要望に真摯に耳を傾け皆様と一緒にこれからもまちづくりを続けてまいります。引き続き自民党吉川市議員団にご支援賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

自由民主党吉川市議員団一同

12月定例会 条例5件(追加含め)、補正予算8件、契約4件、路線認定1件、全てにおいて可決。

補正予算額 1億3,615万円を追加



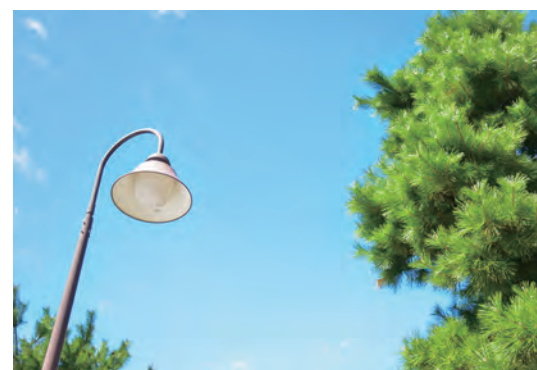
タクシー利用補助金 347万4千円

利用者増により利用補助金・チケット印刷・配送料等。



学校管理運営事業 81万4千円

美南小学校の普通クラス3教室増のため多目的キャビネット等、備品購入費。



道路照明灯整備事業 416万7千円

基本料金増による需要費。

債務負担行為補正 小学校パソコン整備事業 1億5287万1千円

- ・児童用タブレットパソコン
- ・移動用ICTキット
- ・パソコン教室物品等
- ・教師用タブレットパソコン
- ・ICT支援パック
- ・構築費、保守費等



請願第2号 三輪野江地区への公園整備に関する請願

遠藤和博様、土飯長寿会会長、栗山春雄様、三輪野江長寿会、加崎茂様、土場子供会会長、黒沢恵利様、定勝寺住職、細沼秀行様の連名で提出されました。

請願要旨としては、旧第三保育所跡地を公園として開放して下さい。旧第三保育所舎を、高齢者等の交流の場所として活用して下さいという2点であり、理由としては、現在三輪野江地域において公園と呼べる施設がないこと、また、地域内の子育て世帯の方や高齢者の方から公園整備への要望が寄せられていること。そして、旧第三保育所園舎については今後の敷地及び建物の使用が未定であることが分かり、今回の請願に至ったものです。

「未来会議」を除く賛成多数で採択。

また、「災害時の避難場所として活用する際は、施設の耐震化も含め、地元住民との協議を重ねる事」とする付帯意見が提出されました。「未来会議」を除く賛成多数で採択されました。



請願第3号 市民の財産である施設「おあしす」元「はーとふる・ぽっと」営業店舗跡を市民のために開放することを求めるための請願

市民の財産である施設「おあしす」元「はーとふる・ぽっと」営業店舗跡を市民のために開放することを求めるための請願が「おあしす会」伊藤一郎代表より提出されました。請願要旨としては、おあしすの開館当初から市民の憩いの場として活用されていた「はーとふる・ぽっと」が閉店してから1年半が経ち、未だに閉めたままの状態は不自然であり、有効活用すべきです。元「はーとふる・ぽっと」の場所を速やかに市民に開放してください。どのように利用するかは市民と共に検討してください。という内容の請願。「未来会議」を除く賛成多数で採択。



「吉川市手話言語条例」が可決。

平成23年7月に障がい者基本法において、はじめて「手話」が「言語」であることが制定され、平成25年10月鳥取県において、初めて「手話言語条例」が制定され

ました。聴覚障がい者の方々が訴え続けてきた手話を言語としてとらえる動きが広がっています。吉川市議会でも平成26年9月議会で「手話言語法(仮称)」制定を求める意見書が採択されました。地域の誰もがいつでもどこでも手話でコミュニケーションができ、安心して暮らせる社会の実現を目指し、地域の実態に合った手話言語条例が必要です。



松崎 誠 議員 安全安心のまちづくりについて

越谷総合公園川藤線(3・4・51号線)道路整備の内、東埼玉道路から新川橋までの道路整備の促進は、また、新川橋の橋の架け替えは、そして、中川旧堤防の撤去時期と河川敷の利活用について伺う。

答 都市整備部長

市の財政状況を踏まえ、国と県、近隣市町で構成している東埼玉道路アクセス道路整備連絡調整会議等を活用しながら情報連携を密に行い財源確保の方法や整備計画の検討等を進めていきます。

河川防災ステーションの整備について、災害時における水防センターの避難所としての機能の在り方は、また、7月に開催された地元説明会での意見の内容について伺う。

答 市民生活部長

水防センターは、市が河川防災ステーションの敷地内に設置するものであり、避難所もしくは緊急的な一時避難所としての活用については、今後、国や県、そして地域の皆様と協議してまいります。



加藤 克明 議員 令和元年10月台風19号の対応について

気象庁では、今回の台風が数十年に一度の大型台風であることから早め早めの情報発信をしてきました。吉川市では、どの様に情報を発信し、対応をされたのか。

答 市民生活部長

気象情報、河川水位などを見極めた上で、避難所の開設状況及び避難情報、道路冠水状況などの情報を防災無線・ホームページ・安全安心メール・防災情報ツイッター・NHKデータ放送などで適時適切に情報発信をした。

避難所開設に向け、どの様な対応を取られたか。

答 市民生活部長

対策本部で情報を共有及び職員の参集と事前配置による避難所施設受け入れ準備等を目的として、11日(金)に水害対策本部予備会議を開催し、翌日の12日(土)午前10時に5箇所の自主避難所の開設を決定。また、12日(土)には、災害避難行動要支援者の避難に支障の少ない時間を考慮し、午後1時に避難準備・高齢者等避難開始情報の発令に併せ、指定避難所1箇所、追加で福祉避難所2箇所を開設、合計8箇所の避難所を開設、794人を受け入れた。



松崎 誠
自由民主党吉川市議員団団長
議会運営委員長
文教福祉委員
江戸川水防事務組合議会副議長
4期目



加藤 克明
建設生活副委員長
議会広報副委員長
吉川松伏消防組合議会議員
2期目



中嶋 通治
吉川市議会議長
総務水道委員
議会広報委員
東埼玉資源環境組合副議長
3期目

議会を傍聴に来ませんか?

令和2年3月定例会の会期日程(案) 令和2年2月25日(火)~3月19日(木)

※会期日程は、開会日に正式に決定されます。
※本会議:午前10時から、庁舎3階議場で開きます。
※傍聴席は先着順で限りがございます。お早めにご来場ください。